

ウンカ類情報第2号（トビイロウンカ）

令和8年7月15日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

ほ場をよく観察し、今後の発生に注意しましょう！

1 発生状況

愛知県内では7月上旬までの本田調査においてトビイロウンカの発生を確認しておらず、予察灯においても誘殺されていません。日本植物防疫協会の海外飛来性害虫飛来予測システムによると、本年は本県への飛来に適した気象条件が4回出現しています（表1、図1）。九州及び中国地方では既に飛来を確認しており、本県にも飛来している可能性がありますので、ほ場に入って株元をよく観察するなど、今後の発生に注意してください（参考 図2、3）。

2 幼虫期の予測時期

飛来予測日に本県にトビイロウンカが飛来していると仮定し、幼虫期の予測時期について有効積算温度をもとに計算しました（表2）。

トビイロウンカの防除適期は各世代の幼虫期です。第一世代及び第二世代の幼虫期における本田防除が、その後の増殖を抑える上で有効となります。また、幼虫の成長とともに薬剤に対する感受性が低下するため、早期の防除が重要です。

ほ場におけるトビイロウンカの発生状況、移植時期及び育苗箱施薬による防除の有無などを考慮し、表2を参考に幼虫期の防除を検討してください。

表1 愛知県への飛来予測結果

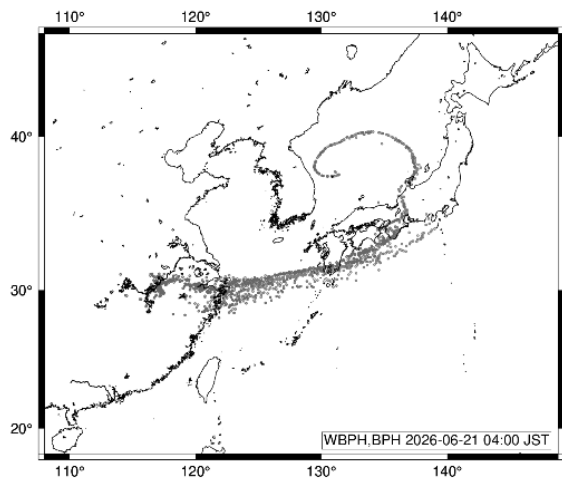
飛来予測日	
5月	4日
6月	21日
7月	2日、6日

海外飛来性害虫飛来予測システム（日本植物防疫協会）による

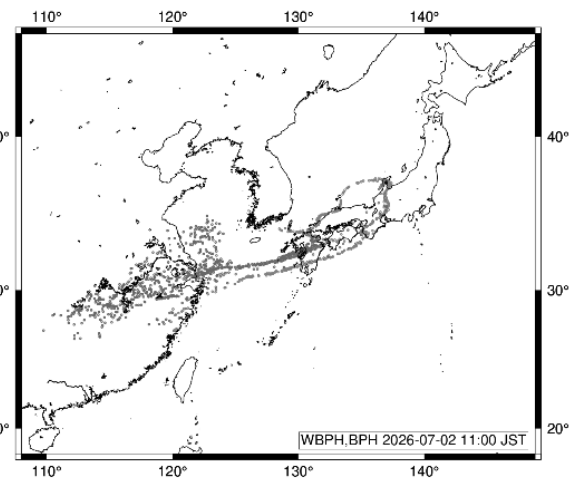
表2 有効積算温度をもとに計算したトビイロウンカの幼虫期の予測時期（7月14日計算）

飛来予測日	生育ステージ	愛西	名古屋	豊田	新城	豊橋
6月21日	第一世代幼虫	7月10日 ～7月22日	7月10日 ～7月22日	7月10日 ～7月23日	7月10日 ～7月23日	7月10日 ～7月22日
	第二世代幼虫	8月7日 ～8月19日	8月7日 ～8月19日	8月8日 ～8月21日	8月9日 ～8月22日	8月7日 ～8月19日
7月2日	第一世代幼虫	7月18日 ～7月30日	7月18日 ～7月30日	7月18日 ～7月30日	7月18日 ～7月31日	7月18日 ～7月30日
	第二世代幼虫	8月15日 ～8月27日	8月15日 ～8月27日	8月16日 ～8月29日	8月16日 ～8月29日	8月15日 ～8月27日

各地のアメダス平均気温から、有効積算温度計算シミュレーション（日本植物防疫協会）により予測した。7月13日までは実測値を、それ以降は平年値を用いて計算した。



6月21日 4時時点



7月2日 11時時点

図1 各飛来予測日におけるウンカ類飛来予測図（提供：JPP-NET）



図2 トビイロウンカの幼虫



図3 株元に群生するトビイロウンカ